和教時報

2022年７月15日（金）発行　第1987号（毎月15日発行）
発行所／〒640-8269 和歌山市小松原通3-20　和歌山県教職員組合
TEL 073-423-2261　FAX 073-436-3243　情宣部長／山口法之
1部　20円（購読料は組合費に含みます）

和教組ゆるキャラ みばん

夏こそ 一緒に ゆったり わいわい 学ぼう!!

和教組　教文部長　岩田　美和

少人数でも集まろう!!

日頃忙しくて時間がとれず「もっと教材研究がしたい」「じっくり自分を磨きたい」というのは私たちの共通の悩みではないでしょうか。そこで各支部では趣向を凝らした学習会が計画されています。

オンライン学習会の手軽さはありますが、コロナ感染を繰り返した二年の間にみんなで集まって学ぶことや、学習の合間にたわいもない話をすることで元気が出る、ということが再認識されています。誘ってくれるのを待っている人がきっといると思います。

他府県から講師を迎える支部もありますし、夏ならでは、という企画でアウトドア体験の交流を計画しているところもあり、青年教職員に人気です。

一人で悩まずに!!

また、近年参加者が多くなっているのは特別支援教育についての交流や悩みの相談会です。支援学級が増設されてきましたが、まだまだ十分な条件整備ができていないところもあります。子どもたちへの支援が多岐にわたることから、実践そのものの悩みも聞こえてきます。組合の主催する学習会だからこそ、子ども達の姿から考え、実践につながるヒントがもらえるのではないでしょうか。

全国教研は現地とのハイブリット!!

八月一八日から二一日にかけては三年振りに現地実行委員会が立ち上がり、全国教研がオンライン併用で開催されます。（詳しくは速報「学びの夏」をご覧下さい）和教組から四人のレポーターが昨年の県教研の推薦を受け、報告することになっています。新幹線か飛行機かフェリーか、など計画をたてる楽しさも味わってもらいたいです。現地に行かなくても全体会、教育フォーラムは視聴できますので、個人またはサテライト会場での参加を呼び掛けます。全体会は田中優子さん（法政大学名誉教授）が「多様性を包みこむ社会へ」と題して講演を行います。また、現地企画では「ビキニの海のねがい」が放映されます。

田中優子さん（法政大学名誉教授）

一〇年以上前に和歌山でもこの取り組みを聞いたことがあるのを思い出した方がいるかもしれません。是非、広めて下さい。

輝いてワンショット

おいしい青年交流会

（海草支部青年部）

ピンのスポット 402

「医療的ケア」という言葉を聞いたことがありますか？食べたり、咳払いをして痰を出したり、呼吸したりするのに、自分自身だけでなく他者からの医療行為を受ける人たちがいます。この医療行為のことを学校現場では「医療的ケア」と呼んでいます。

看護師が配置されるようになって、学校での医療的ケアはすすんでいますが、保護者の付添が一定期間必要であったり、支援学校のスクールバス内は看護師がいないので、保護者の送迎が必要であったりします。教育を受けるのに本人以外の要因が影響し、教育の保障が不十分です。和歌山県教職員組合では保護者や専門職の方とつながり、「医療的ケア」にかかわる様々な課題に取り組んでいます。また、興味がありましたらネットで「医療的ケア」と検索してみてくださいね。（Y）

2022参院選 改憲勢力が衆参で3分の2を占める

世論の力で憲法9条を守ろう!

和教組　執行委員長　武田　正利

七月一〇日投開票でおこなわれた参議院選挙の結果、改憲勢力が衆参両院で憲法改正発議に必要な三分の二以上の議席を占めました。

憲法が戦後、最大の危機を迎えています。改憲派は選挙で国民の信任を得たとして、「憲法九条への自衛隊明記」や「緊急事態条項の創設」など、戦争できる国づくりのために「憲法改正」の発議・国民投票実施に向けて動きを加速させることが予想されます。

ロシアによるウクライナ侵略に乗じ、改憲派は「憲法九条では平和は守れない」「防衛予算の二倍化」などと主張していますが、軍事対軍事では平和は守れません。日本が軍事力を増強すれば相手国も軍備を拡大し、軍拡競争を引き起こし、戦争への道につながる危険性が増大します。

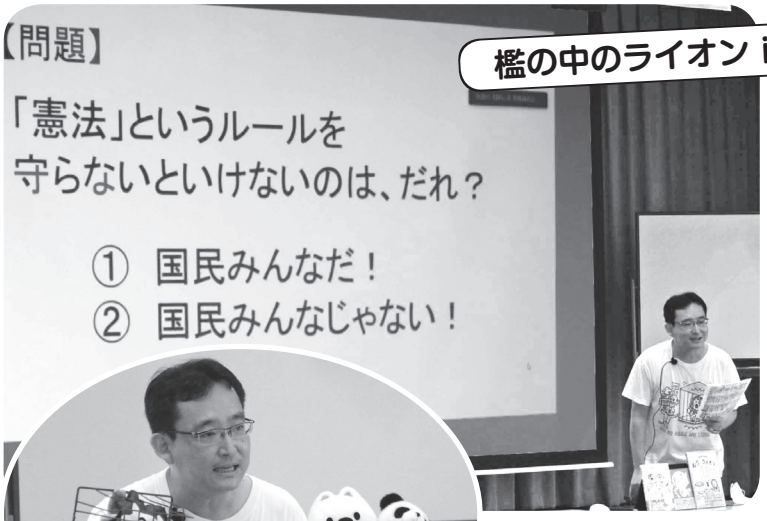
今、必要なことは憲法九条を持つ日本がリーダーシップをとって「紛争解決に絶対に武力を行使しない」という東南アジア構築されている平和の枠組みを東アジアにも広げることに力を尽くすことです。

国会議員の数では改憲派が多数ですが、国民世論では憲法九条を守る声が多数です。子どもたちに平和な未来を引き継いでいくために「教え子を再び戦場に送らない」の決意を新たに、「九条改憲NO!」の声を広げ、世論の力で平和憲法を守りましょう!

檻の中のライオン in 和歌山市　楽しく学ぶ憲法学習会

子どもたちに伝えよう! 正しい憲法・民主主義

和歌山市支部　書記長　田畑　雄介



ひろしま市民法律事務所 弁護士　椋（はんどう）　大樹氏

「憲法を守らないといけないのは誰でしょう?」椋氏の問いかけから始まった「檻の中のライオン in和歌山市　楽しく学ぶ憲法学習会」。二時間半もの講演会。ちょっとしんどいかなと感じていましたが、椋先生のお話は本当に憲法学習会?と思えるほど、楽しく分かりやすく、二時間半があっという間でした。会場には九〇名の参加者が集まり、オンラインでも一四名の参加がありました。

椋先生の話で特に印象的だったのが、教科書と憲法の話です。小学校六年生の社会科の教科書には、「わたしたちは憲法を守らなければいけない」と書かれています。また、憲法を教えるのにバリアフリーなどが例にあがっています。わたしたちが住みよい生活をつくるための憲法となっているのです。これでは、憲法＝国民が守るものと思ってもしかたがないですね。そういった部分もありますが、憲法は国の権力者が守るためにあり、国の権力者が国民の人権を守るためにあるのです。

椋さんは最後に、つなぎ広めていくことが大事だと話していました。憲法の大切さを広め、おかしいことにおかしいと言うことが、よりよい社会へつながります。そのためにも、子ども、家族、友達、同僚など、たくさんの人に憲法の大切さを広めましょう。

学校教育で大切にしたい学びの姿

県母親大会

六月一九日、和歌山県母親大会が三年振りに分科会を伴って開催されました。オンラインを併用したことで、遠方の方や、視覚に障害のある方が気軽にアクセスできたこともあり、計二三七名の参加がありました。

全体会講演、和田武さんの気候変動の話は深刻でしたが、希望もありました。火力発電が有効に使われていないことや、日本のCO_2排出削減の対策が諸外国に比べてかなり遅れているという実態もデータで示されました。住民がソーラー発電に反対する運動だけでなく、自らがエネルギー問題を学び、自治活動として再生エネルギー活用に取り組んでいる様子も紹介されました。私たちが子ども達に残したいのは安心して安全に暮らせる社会であり、それを目指すための運動をしていくための基礎やヒントが沢山ありました。

サテライト会場にも沢山の方が集まり、分科会を一緒に学んだようです。ある中学生は「AIとの学習は答えが合っているか、間違っているかしか分からない。みんなで学習すると他の子の考えが聞け、とても考えさせられる」と呟いたそうです。この大会には文科省の言う「集団的な深い学び」があり、学校教育で大切にしたい学びの姿があることをとても嬉しく思いました。

マイホームづくりの応援

学校生協にお任せください!

ハウジングセミナー

学校生協では、組合員のマイホームづくりの応援をするために、二〇一九年度より他府県の学校生協等で住宅にかかわる相談会を開催しているコミュニケーションバンクの山本聡平氏を講師にハウジングセミナーを開催しています。

マイホームづくりでは、「どのような土地に建てればいいの?」「どこの住宅メーカーがいいのか?」「住宅ローンのことって良くわからない」「相続のこと」など、様々な不安がたくさんあります。山本先生は、独自に作成した「知って得するいえ活手帖」を元に的確に相談に乗ってくれます。この間の参加者にも的確なアドバイスを行い、好評を得ています。

参加者からの声

・聞きたいことをすべて聞くことができて良かった。
・メーカーに聞くよりも初めに聞いておけば良かったと思える話でした。
・土地の選び方がとても参考になりました。

住宅購入などでお困りの皆さん、学校生協では、山本先生とともに皆様のマイホームづくりの応援をさせていただいております。一度学校生協へご相談ください。よろしくお願いいたします。

夏季休暇

県教育会館閉鎖のお知らせ

左記の通り会館を閉鎖しますのでお知らせします。

8月10日(水)～8月16日(火)

ぜひ あなたにも 読んでいただきたい この一冊

2 「ローマ人の物語」

伊都支部　応其小分会　阪本（さかもと）　八十八（やそはち）

「ローマ人の物語」（塩野七生）を読んだ後、二回目のイタリア旅行でフォロ・ロマーノにある元老院会議所やブルータスらに暗殺されたカエサルの火葬場所などに立ちました。そこでローマ人が生きた歴史を肌で感じることができました。

「…この一冊」ではないのですが、「ローマ人の物語」がおすすめです。文庫本で四〇冊ほどある長編ですが、ヨーロッパの原型をローマ人がつくったことがよく分かります。ヨーロッパの主要都市のほとんどは、ローマ軍駐屯地が発展したものです。

特に面白かったのは、ローマで二人の執政官を選挙で選ぶところです。貴族と平民の対立が激化する中で、執政官を一人ずつ選出する案がありましたが、上手くいきませんでした。その理由は生活環境からくる教育の程度に格段の差があったため、平民から有能な人材が輩出できなかったからです。

その後、平民と貴族間の結婚が解禁になると、平民の生活水準が高まり、優秀な人材が豊富になりました。やはり豊かな生活環境が学力を支えていることが、歴史的にも証明されています。

貴族と平民の間で人材の差がなくなったので、先の破綻理由はなくなりました。平民と貴族から一人ずつ選ぼうとすると、二派に分かれた利益代表者が、常に睨み合いを続けることになり、抗争の火種を残すことになります。そこで、ローマ人は、平民と貴族に関係なく選ぶ全面開放を決めました。完全な自由競争のもと、執政官は二人とも貴族になったり、反対に平民だけになったりします。結果がどうであれ、自由な競争結果なので、両派とも納得です。この透明性のある政治形態を生み出したローマ人に学ぶべきものがあります。

日教弘教育賞

学校や個人の教育実践をまとめてみませんか？
日教弘は教育実践論文に対して表彰助成を行っています。

◆表彰および賞金額

⑴ 最優秀賞２編	・学校部門50万円	・個人部門30万円
⑵ 優秀賞　６編	・学校部門40万円	・個人部門20万円
⑶ 優良賞　８編	・学校部門30万円	・個人部門15万円
⑷ 奨励賞（上記外論文）	・学校部門10万円	・個人部門５万円

和歌山支部で選考後２～３編を本部へ推薦します。
また本部推薦以外にも支部表彰があります。

◆９月末日　日教弘和歌山支部　必着

※詳しくは「日本教育公務員弘済会」のホームページをご覧ください。
https://www.nikkyoko.or.jp/

公益財団法人　日本教育公務員弘済会和歌山支部　TEL 073-421-7881

おすすめします。
〝あなたにピッタリな〟
教職員のための
全教団体扱い自動車保険
引受保険会社東京海上日動火災保険株式会社

3拍子そろって頼りになります！　安心の充実補償　スリムな保険料　万全の事故対応

全教自動車保険マモルンキャンペーン実施中！！
見積り依頼をしていただきますと、エコバッグ（Shuppato）をプレゼント！！
ご依頼お待ちしています！！

見積は下記まで

■お申し込み・お問い合せ■
和教共済WKK
〒640-8269 和歌山市小松原通3-20 教育会館1F
TEL 073-436-7860　FAX 073-436-8688

スマホからお見積り